

「港合同連続学習会」始まる

講師・有元幹明さん（元総評港地区協議会議長）

三月十一日に田中機械ホールで港合同連続学習会が行われました。

この日は東日本大震災から三年という事で司会の港合同中村委員長からは「今日は東日本大震災から三年、原発の問題もあり福島県が再生してい



くのはなかなか難しいのかなと思います」と言われました。

今回の学習会は安倍首相や橋下市長などの新自由主義者らが歴史改ざんをしようとし、憲法九条を変えて戦争のできる国づくりにしようとしています。なのでこの学習会で正しく歴史を学ぼう！と行われました。

講師の有元幹明さんは港区に深い思い入れがあり、学習会のテーマである「彰往察来」（シヨウオウサツライ、意味は過去を明らかにしてこそ正

しい未来が見えてくる）

中国の四文字熟語だそうです。これは港区の天保山公園に中国人強制連行の碑を建てたときに有元さんが碑に書いたそうです。有元さんは「これを安倍首相や橋下前市長に言いたい言葉です」と言われました。

有元さんが歴史で一番の衝撃だったのは産業革命だそうです。学校で教わるのは、絹織物が手動から自動になったり蒸気機関車を発明して荷物が大量に運べたりと近代化になったのが産業革命と

教わったのです。その裏では荷馬車で働いていた多くの労働者が失業してしまい、怒った労働者達は機関車を壊す運動を長期間したのです。このよ

うな事は学校では教わらない産業革命です。日本の教育は全部権力側からみた歴史を教えられているのです。

1 「近くて遠い朝鮮半島」 京都の「太秦」（うずまさ）この漢字は秦酒公（はたのさけのきみ）が大規模な開墾をし農耕技術や養蚕、絹織を古代日本に伝え、この漢字が使われたそうです。 一九一〇年〜一九四五

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

年まで朝鮮半島は植民地支配されていた。石川啄木の詩には「朝鮮の国墨黒々と塗り 秋風ぞ吹く」とある。地図上で朝鮮半島を墨で塗りつぶし日本の植民地にしたそうです。

2 「豊臣秀吉の朝鮮侵略」

秀吉が朝鮮を侵略した時は焼き物戦争や人さら



い戦争、鼻切り戦争をし、焼き物戦争では朝鮮から有田焼陶工の李参平や薩摩焼き陶工の沈寿官などを日本に連れて来て焼き物を日本で作らせたのです。

人さらい戦争の所以は釜山港に人買い商人が溢れていて、戦場から送られてくる朝鮮人を手当たり次第買い取っていたのです。

鼻切り戦争は鼻を切り取ってその人間を罰したという事を証明するものとしていた。

今回はここまででした。次回は四月十一日(金)に開催されます。

昌一金属支部 N

特定秘密保護法を廃止せよ！

三月ロックアクトション報告

三月六日、淀屋橋・女神像前で秘密保護法反対の集会とデモに参加しました。

音楽の演奏から始まり、集会の発言者からは皆それぞれ秘密保護法に対して、私達の生活を脅か



すだけの政府に都合の良い法律だと訴えています。

そして、秘密保護法に反対を掲げてデモに移りました。

今日、このデモに参加して私達の生活は知らぬ間に脅かされている事を知り、デモに参加して私達の生活を守ることを一般の市民の方に訴えています。集会の時の人数は三五〇人でしたがデモになったからは四五〇人になりました。

昌一金属支部 F